

POINT

雨の日も外を眺められて、閉塞感がありません
横にインナーを取り付けて正面(入口)を見た様子



スカートはトグルで巻くこともできます
換気が良くなりテント内部の結露が軽減されます



泥除け(スカート)は巻き上げが可能。通気性を向上できます

セット内容	
☐ テント本体 × 1	☐ フットプリント × 1
☐ 22mm径アルミ製ポール × 1	☐ 張り綱 × 4
☐ ペグ(本体用) × 14	☐ 収納ケース(計4種)
☐ メインキャリーバッグ × 1	☐ 取扱説明書(本書) × 1

使用前に必ず取扱説明書を読み、
一度組み立て付属品の不足や破損がないか確認してください。

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

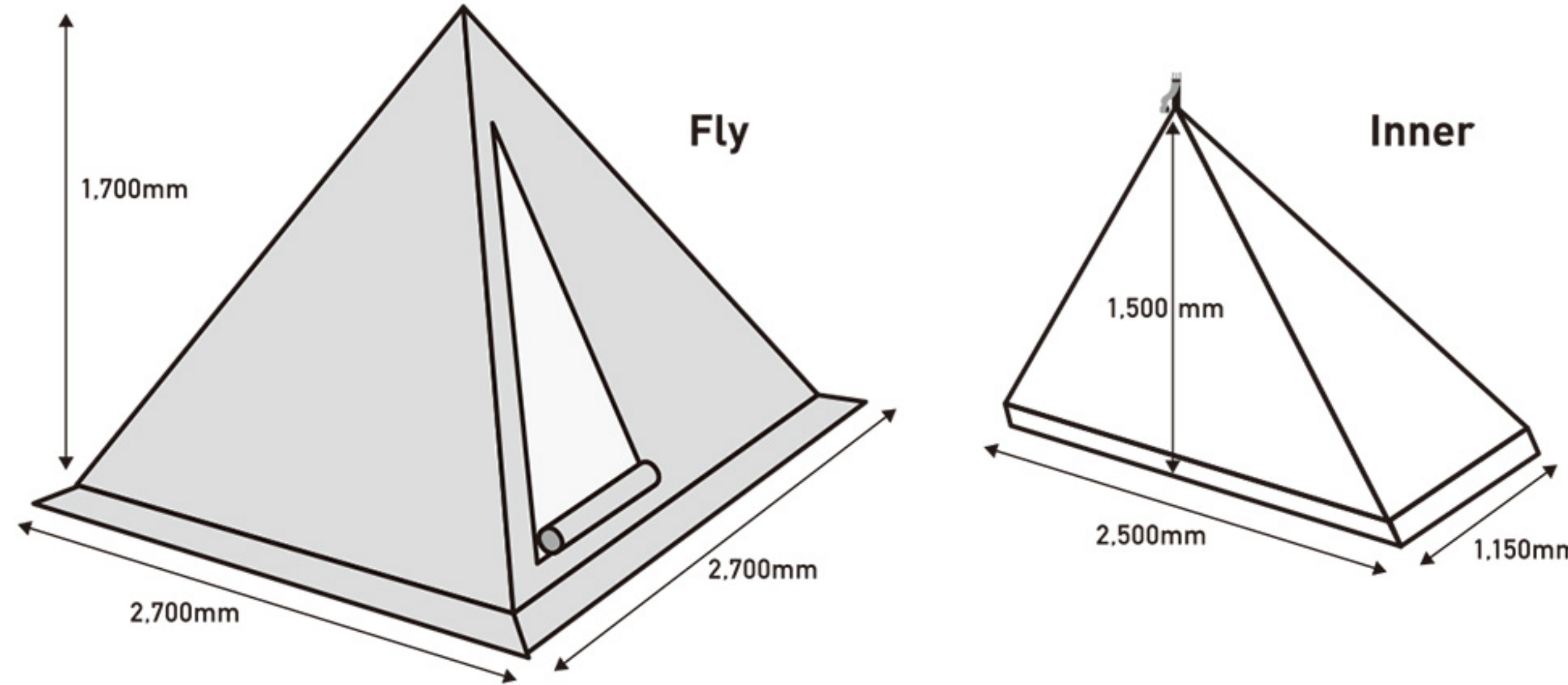
⚠ 警告
●テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。 ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。 ●台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。 ●使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避して下さい。
⚠ 注意
●快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。 ●必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。 ●設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。 ●説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。 ●焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。 ●テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。 ●製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。 ●お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。 ●常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地 の劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。 ●砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。

メンテナンス、保管上の注意
●使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。 ●濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地の劣化を早めます。 ●ポールは中まで乾燥させてください。 ●海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。 ●高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。 風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。 ●洗濯機で洗わないで下さい。 ●製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。
● TC生地は綿とポリエステル混紡で「織りムラ織りキズ」がどうしても出てしまいます。 ● TC独特の風合いのため、多少の染色ムラ、織りキズ、織りムラは、ご容赦下さい。 ● 織りムラが原因で水が漏れる事はほとんどございません。 ご承知の上お求め頂きますようお願い致します。

発売元	〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3- http://www.tent-mark.com/
 株式会社 カンセキ	

	パンダTC+ ブライト PANDA TC+ BRIGHT
TENT	TM-21141 取扱説明書



製品サイズ

SPEC

■品番	TM-21141
■品名	パンダTC+ ブライト
■素材	材／本体フライシート：コットン混合素材(TC) ポリエステル65%・コットン35%(表面撥水加工)/TPUウィンドウ インナーテント：ウォール:ポリエステルメッシュ、ポリエステル/ フロア:ポリエステル68D、PU 1,500mm ウェビングテープ類：ポリプロピレン ファスナー：ナイロンコイル(サイズ:8番手、5番手) フットプリント：ポリエステル68D、PU 1,500mm(メッシュ収納ケース付き) 張り綱：ポリプロピレン、3.0mm径、200cm長、反射糸入り ポール：アルミ
■収納サイズ	／(約)530 × 300 × 220mm
■組立サイズ	／本体：2,700 × 2,700 × 1,700(高)mm インナー：2,500 × 1,150 × 1,500(高)mm
■重量	／本 体：(約)7.84kg(本体・ポール・ケース類・付属品込)
■同梱物	／22mm径アルミ製ポール、フットプリント、張り綱(4本)、 ペグ(14本)、メインキャリーバッグ、収納ケース類(計4種)

設営方法

1 設営前の確認

- ・セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
- ・不具合がある場合は使用を中止し、販売店にご相談ください
- ・組立は必ず手袋をして行ってください。怪我をする恐れがございます。

2 設営場所を選びます

平らなところを選んでください

斜めの斜面だと、テントに歪みが出て綺麗に張れません

3 テント本体 フライシートを広げます

窓の場所を確認して前後を決めます(ロゴが印刷してる面が外側です)



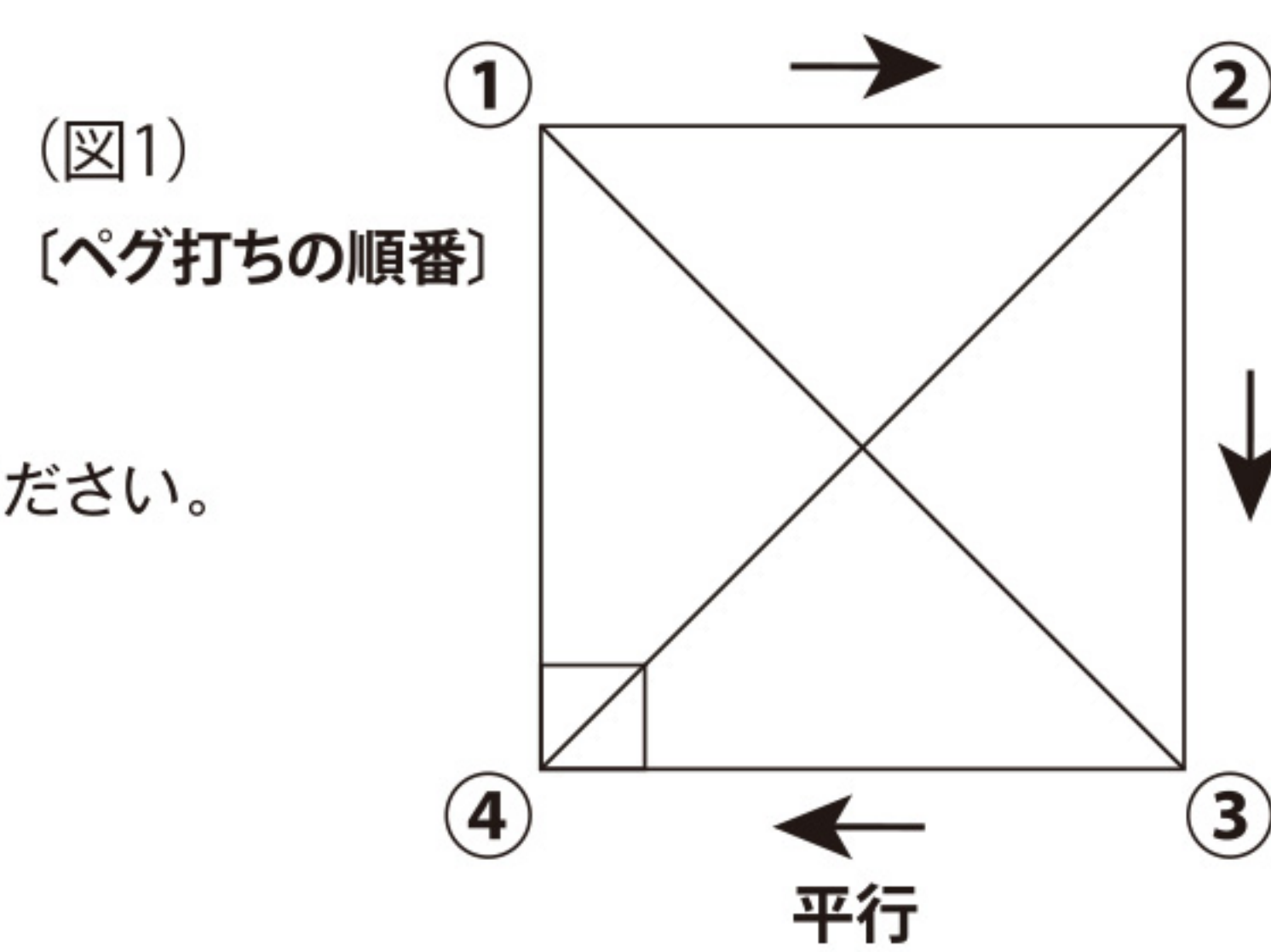
4 ペグを打ちます

四隅のテープを最大限伸ばします

図1の順番でペグを打ってください

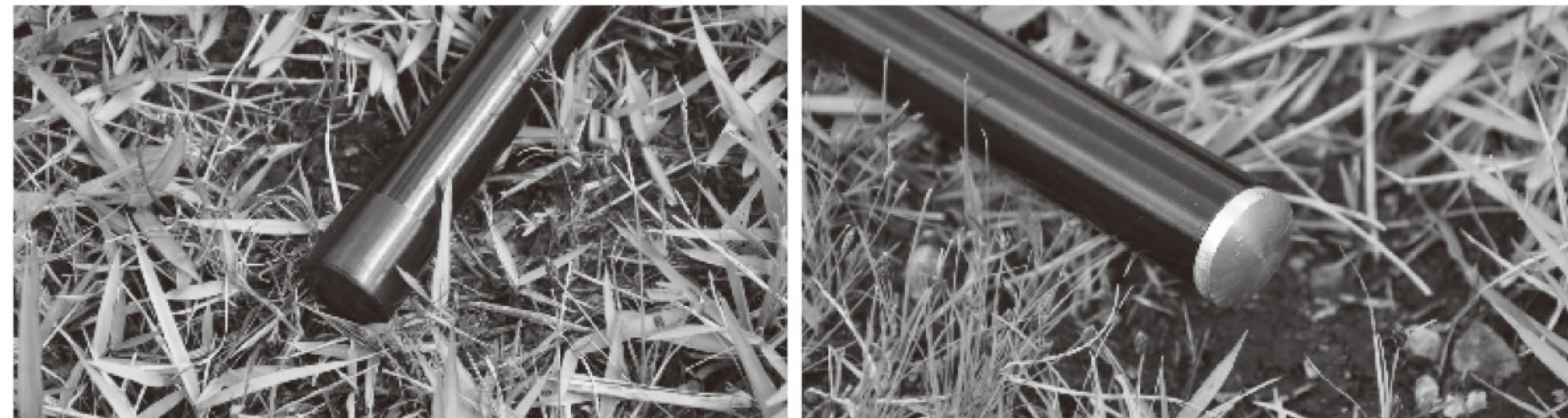
ポイントは四隅がそれぞれ90度になるようにしてください。

ひし形になるときれいに張れません



5 立ち上げます

ポールを組み立て黒のキャップが地面側、金属のキャップが上になります



ベンチレーションのバーを立ち上げ
面ファスナーに取り付けてください

ファスナーを開け中に入り立ち上げます
バックルを破損しないようにしてください



立ち上げ後四隅のテープを引きテンションをかけてください



6 インナーを取り付けます

インナーは縦・横どちらでも設営可能です



フライを巻き上げる際はインナーは直接地面にペグダウンしてください

6-1 | フットプリントをインナー取り付け場所に置きます



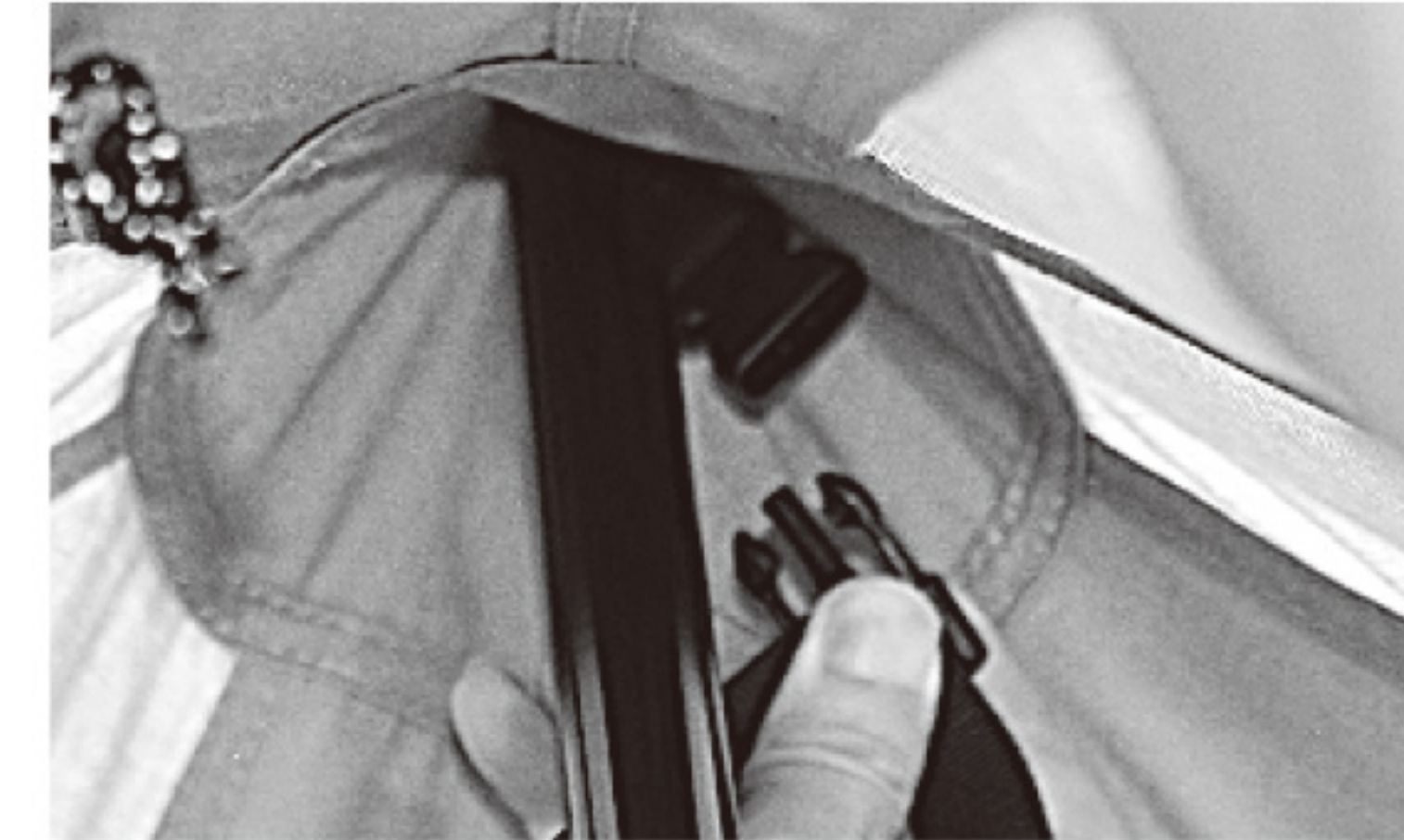
6-2 | 入口ファスナーが逆Tに見える方が前室側です
三角のファスナーがついている方が外側です



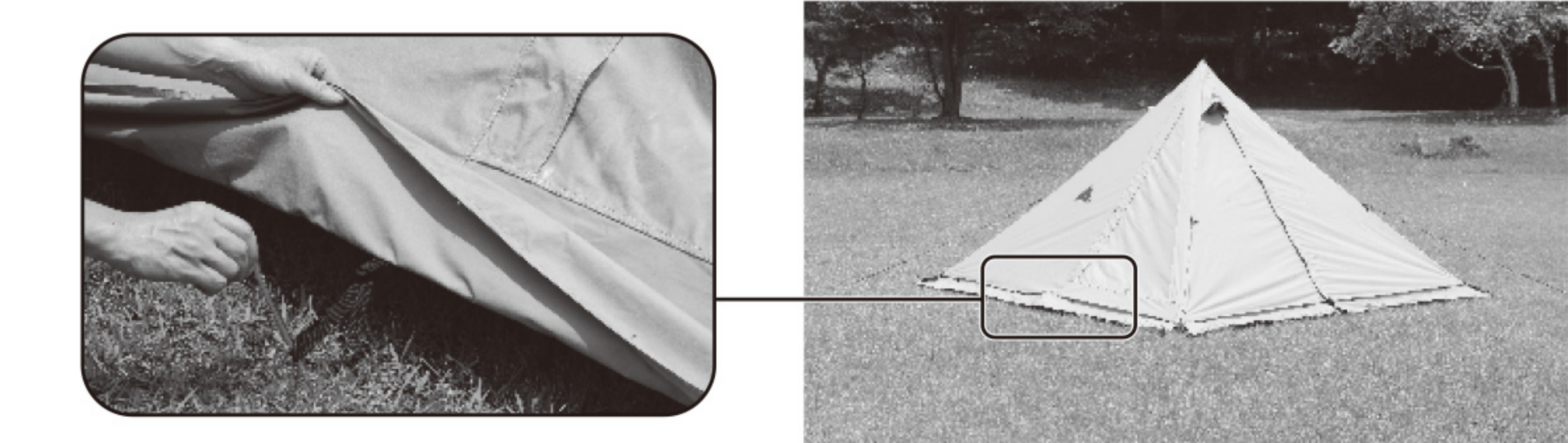
6-3 | インナーをフットプリントの上に置きフットプリントの
ゴムを通してテントにつけているバックルに取り付けます



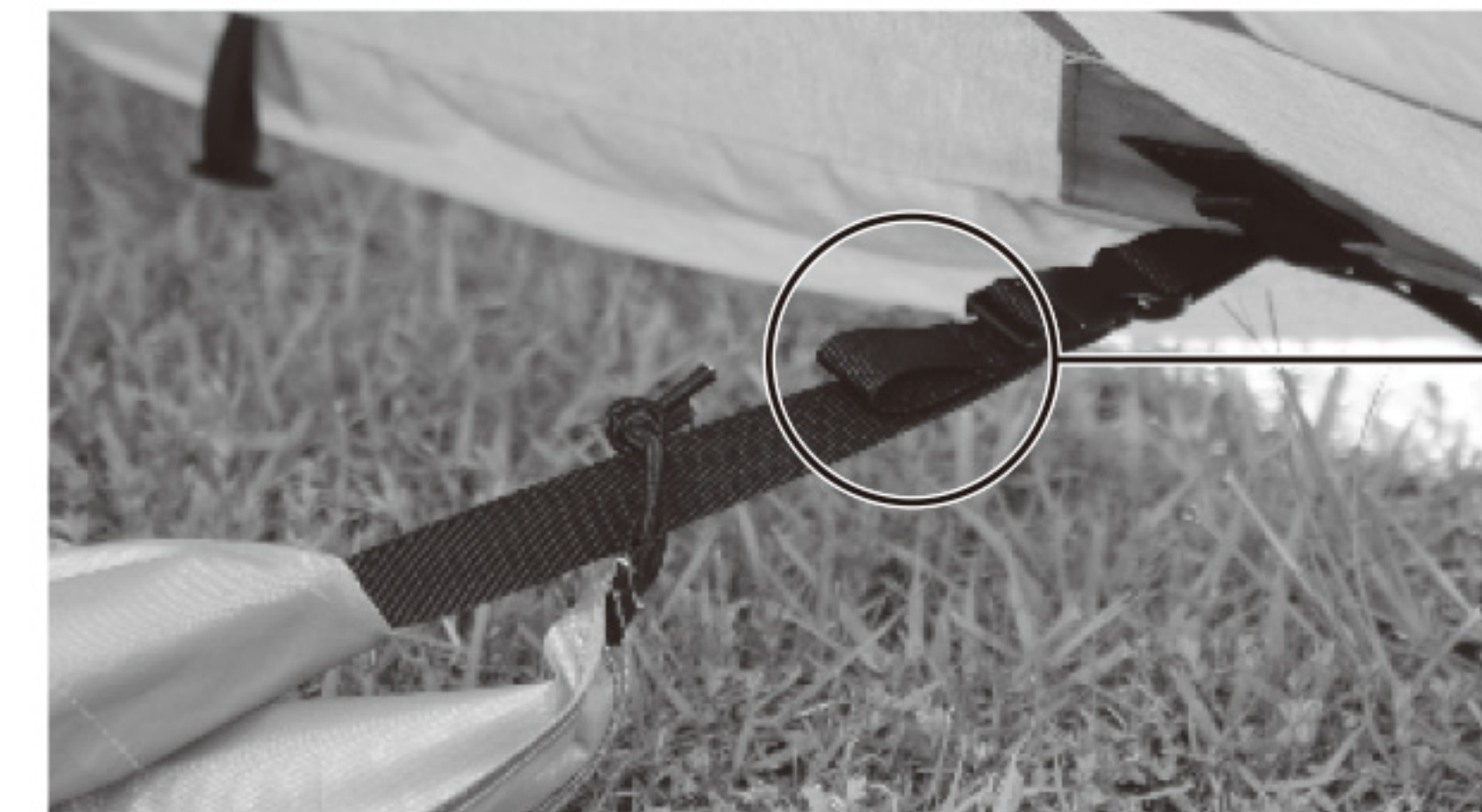
6-4 | 頂上部のバックルにインナーのTOP部分を取り付けます



6-5 | テント本体の側面のペグ 2か所を打ってテント本体にテンションをかけてください



6-2 | インナー四隅のテープを引きインナー床部を張ります。
その後頂上のテープを張って完成です



ループに指をいれて引いてください

7 本体の四隅にある黒のループに張綱をセットします

写真の様に張綱を張ってください。耐風性が向上します

